

**金沢大学理工学域編入学試験**  
**(一般選抜・特別選抜(推薦)・特別選抜(高専推薦枠))**  
**受験上の注意**

1. 試験日時・試験場

(1) 試験日時 令和7年6月14日(土)

①一般選抜

学類	コース等	試験開始	科目等
数物科学類	a. 数学分野 b. 応用数理分野	9:30~	専門科目 数学(微分積分及び線形代数) (口述試験)
	c. 計算科学分野 d. 物理学分野		専門科目 物理学(力学及び電磁気学) (口述試験)
物質化学類	—	9:30~	口述試験
電子情報通信学類	電気電子コース 情報通信コース	9:30~	専門科目 ・数学 ・電気回路、電磁気学、計算機基礎、 及び情報基礎から2科目選択 計3科目(口述試験)
地球社会基盤学類	地球惑星科学コース	9:30~	専門科目 地学(口述試験)
生命理工学類	生物科学コース 海洋生物資源コース	9:30~	専門科目 生物(口述試験)

②特別選抜(推薦)

学類	コース	試験開始	科目等
物質化学類	—		
機械工学類	機械創造コース 機械数理コース エネルギー機械コース	9:30~	口述試験
フロンティア工学類	—		
地球社会基盤学類	土木防災コース 環境都市コース		

③特別選抜(高専推薦枠)

学類	コース	試験開始	科目等
電子情報通信学類	電気電子コース 情報通信コース	9:30~	口述試験(専門科目試験免除)

(2) 試験場 金沢大学自然科学本館・自然科学系図書館棟(金沢市角間町 角間キャンパス)

※口述試験控室については、試験場入口の掲示で確認してください。

2. 6月13日(金)13時以降、試験場入口に試験室案内等を掲示しますが、試験室案内等掲示場以外の場所には立ち入らないでください。
3. 試験当日、試験場は8時30分の開場を予定しています。
4. 受験者は、試験開始20分前(9時10分)までに口述試験控室に入り、受験番号で指定された席に着いてください。口述試験控室の場所は試験場入口の案内図で確認してください。
5. 口述試験開始時刻までに口述試験控室に集合しなかった受験者は、原則として受験できません。
6. 試験当日は、受験票を必ず持参してください。持参しなかった場合は、試験場本部に行き、係員の指示を受けてください。

7. 受験票は、入学手続の際に必要となりますので、試験後も必ず保管しておいてください。
8. 試験時間中に「マスク」や「帽子」を着用している場合は、本人確認のため、一時的に外すよう監督者が指示することがあります。
9. 口述試験控室内では「携帯電話」、「スマートフォン」、「ウェアラブル端末（腕時計型、イヤホン型、リストバンド型などすべてを含む）」、「タブレット端末」、「電子辞書」、「IC レコーダー」、「イヤホン」、「音楽プレーヤー」等の電子機器類の使用は認めません。なお、計時機能のみの時計はアラームの設定を解除した状態での使用を認めます。携帯電話や音の出る機器は、口述試験控室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切ってかばん等に入れておいてください。アラームは、設定を解除しないと電源を切っていても鳴ることがありますので十分注意してください。
10. 口述試験控室内では、入室完了時刻（9時10分）以降の教科書、参考書、辞書等の書籍類の閲覧は認めません。
11. 口述試験控室内では静肅にし、監督者の指示に従ってください。
12. 口述試験に際し、不正行為（試験の公平性を損なう行為等）があると本学が判断した場合は、失格とします。不正行為が発覚すれば、警察に被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。不正行為については「金沢大学入学者選抜試験での不正行為の注意」を確認してください。
13. 各受験者の評価の公平性及び客観性を確保するため、口述試験の様子を録画する場合があります。録画記録は本入学者選抜の適切な実施目的にのみ使用します。
14. 物質化学類（一般選抜）、機械工学類、フロンティア工学類、電子情報通信学類、地球社会基盤学類及び生命理工学類の受験者は、TOEIC 又は TOEFL のスコア（オリジナル（郵送されたもの）又はデジタル公式認定証（QR コード付き）を印刷したもの）を選抜試験当日、忘れずに持参してください。持参しなかった場合は失格となりますので、十分注意してください。試験開始前に回収し、提示されたスコアがオリジナル（郵送されたもの）である場合は口述試験の際に返却します。（デジタル公式認定証（QR コード付き）を印刷したものについては返却しません。）デジタル公式認定証（QR コード付き）を印刷したものを提示する場合は、印刷が鮮明であることが必要です。QR コードが確実に読み込めることを、必ず事前に確認してください。
15. キャンパス内は、すべて禁煙です。
16. 来学に際しては、原則、公共交通機関を利用して下さい。

# 金沢大学入学者選抜試験での不正行為の注意

1. 本学入学者選抜試験において、次の行為は不正行為とし、受験者は入学試験において失格とします。

- (1) 他人に自分の身代わりとして試験を受けさせること、及び自分が他人の身代わりとして試験を受けること。
- (2) 出願確認票、答案用紙へ故意に虚偽の入力や記入をすること。
- (3) 「解答はじめ」の指示の前に、問題冊子を開くこと、及び解答を始めること。
- (4) カンニングをすること（カンニングペーパーを持ち込むこと、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わること、答案を交換することなど）、カンニングの手助けをすること、及び他の受験者に答えを教えること。
- (5) 試験時間中に、配付した問題冊子、下書き用紙及び答案用紙を試験室から持ち出すこと。
- (6) 試験時間中に、「各入学者選抜試験の受験上の注意」において、許可されていないものを使用すること。
- (7) 試験時間中、及び口述試験開始前の口述試験控室等において、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン及び音楽プレーヤー等の電子機器類の電源を切ってかばん等にしまわず、使用すること、及び身に付けること。なお、イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとします。
- (8) 「解答やめ。鉛筆や消しゴムを置いて問題冊子を閉じてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを置かずに解答を続けること。
- (9) 口述試験において、試験前に試験が終了した他の受験者から試験に関する情報を得ること、及び試験後にこれから試験を受ける他の受験者へ試験に関する情報を与えること。

2. 上記1以外にも次のことを不正行為とみなすことがあります。指示等に従わず、不正行為と認定した場合にも、1の場合と同様に受験者は入学者選抜試験において、失格とします。

- (1) 上記1(7)のほか、アラームの設定を解除せず試験時間中に音（着信音、アラーム、振動音など）を鳴らす等、試験の進行に影響を与えること。
- (2) 試験場において、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申し出や隠ぺいを行うこと、及び他の受験者への迷惑又は本学の円滑な試験実施の支障となる恐れのある行為をすること。
- (3) 試験場において、試験監督者及び本学教職員等の指示に従わないこと。
- (4) その他、試験の公平性を損なう恐れのある行為をすること。

3. 不正行為が発覚すれば、警察に被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

# 金沢大学角間キャンパスマップ

